

## 別紙第二号書式（第四条関係）

第一片

（注意）延滞金を支払わなければならない場合において、領収しました金額が元本及び支払われるべき延滞金の合計額に不足するときは、領収しました金額を延滞金、元本（元本、延滞金）の順に充当します。

納付書・領収証書

特別調達資金

(番号)

右のとおり納付して下さい。なお、納付期限内に完納されなかったときは、右の延滞金の計算方法により延滞金額を計算して、その額及び合計額を該当欄に記入して納付して下さい。 年 月 日 (特別調達資金債権管理職員 官 職 氏名 印) (住所) (氏名) 殿		納付目的 延滞金の計算方法 (年 度) 特別調達資金 防衛省所管 (取扱庁名) 元 本 (科目又は符号) 千 百 十 万 千 百 十 円 延 滞 金 (科目又は符号)	下記の合計額を領収しました。 (領収年月日、領収者名及び領収印)又は(領収者名の表示のある領収日付印)
納付期限		合計額	
納付場所			
受入金を受け入れる職員	特別調達資金会計官、分任特別調達資金会計官、特別調達資金出納命令官又は特別調達資金出納官吏官職氏名	取引店	日本銀行 店

◎この書面は、切り離さずに納付場所に提出して下さい。

第二片

領 収 控

特別調達資金

(番号)

(住所) (氏名) 殿		納付目的 延滞金の計算方法 (年 度) 特別調達資金 防衛省所管 (取扱庁名) 元 本 (科目又は符号) 千 百 十 万 千 百 十 円 延 滞 金 (科目又は符号)	下記の合計額を領収しました。 (領収年月日、領収者名及び領収印)又は(領収者名の表示のある領収日付印)
納付期限		合計額	
納付場所			
受入金を受け入れる職員	特別調達資金会計官、分任特別調達資金会計官、特別調達資金出納命令官又は特別調達資金出納官吏官職氏名	取引店	日本銀行 店

第三片

領 収 済 通 知 書

特別調達資金

(番号)

あて先 (特別調達資金債権管理職員 官職氏名並びに所属庁名及び所在地) (住所) (氏名) 殿		納付目的 延滞金の計算方法 (年 度) 特別調達資金 防衛省所管 (取扱庁名) 元 本 (科目又は符号) 千 百 十 万 千 百 十 円 延 滞 金 (科目又は符号)	下記の合計額を領収しました。 (領収年月日、領収者名及び領収印)又は(領収者名の表示のある領収日付印)
納付期限		合計額	
納付場所			
受入金を受け入れる職員	特別調達資金会計官、分任特別調達資金会計官、特別調達資金出納命令官又は特別調達資金出納官吏官職氏名	取引店	日本銀行 店

備考

- 別紙第一号書式備考は、本書式に準用する。
- 債権管理事務取扱規則第22条の規定により保証人に対し履行の請求をする場合において作成する納付書にあつては、納付目的の欄に主たる債務者の住所及び氏名又は名称並びに納付の請求の事由を付記するものとする。